

取組みの重点

生きる力をはぐくむ効果的な体験活動事業を実施する

自立心や感性を育成するための自然体験活動事業を実施するとともに、課題解決能力やコミュニケーション能力といった、青少年たちが社会に出てからも生かすことができる能力をはぐくんでいく。

■施策の現状と課題

核家族化や都市化により、青少年の人間関係能力の低下が問題とされる中、教育的なねらいを持った体験学習を通じての健全な自我意識と社会的意識の形成が求められている。

特に、価値観やライフスタイルが多様化している社会においては、画一的ではなく、創造力やチャレンジ精神、柔軟な思考力や変化への適応力といった社会を生き抜いていくため力をはぐくんでいくことが必要である。

■具体的施策の内容

子供の野外体験活動事業の推進

【青少年育成課】

子供たちが幼いころから自立心や生きる力をはぐくみ、社会の中で必要になる規律や協調性を身につけることができるように、小学校低学年の子供たちに、家庭を離れて野外活動や集団活動が体験できる機会を設ける。また、小学校高学年を対象に、キャンプ体験の場を設け、自然の中での共同生活を通して、自己肯定感や他者との協働の重要性を体感するプログラムを実施する。

青少年リーダーの養成と研修

【青少年育成課】

教員を目指す者や将来リーダー的な存在になりたいという希望を抱いている高校生や大学生を支援するため、体験・参加型の演習を数多く取り入れたセミナーや自ら企画、運営を担う自然体験活動等のイベントを開催し、協調性や創造力、課題解決能力といったリーダーとしての資質やスキルをはぐくんでいく。

「二十歳のつどい」(仮称)の開催

【青少年育成課】

節目の年齢である二十歳を迎えた青年のシズンシップを醸成する機会として、「二十歳のつどい」(仮称)を開催する。

式の内容や構成等については、二十歳を迎える人やその前後の年齢の人で構成する実行委員会を設置し、若い人たちの意見や希望を積極的に取り入れていく。



家族ふれあい事業の充実

【青少年育成課】

家族を対象とした「ファミリーデイキャンプ」、「ファミリーキャンプ」を実施し、自然の中での野外活動を通じた豊かな感性の育成や、様々な体験活動を通じた親子のふれあいや絆づくり、家族同士や子供同士の交流のきっかけづくりを進める。

取組みの重点

青少年の健全育成及び非行化防止に向けて学校・家庭・地域及び関係機関と相互の連携を図る

青少年の健全育成活動を促進するため、地区青少年愛護協議会等の青少年関係団体に、事業費等の助成や事業委託を行い、青少年に多彩な地域活動の場を提供したり、社会参加を促したりするとともに、学校・家庭・地域の連携を深めて地域コミュニティの活性化を図る。

また、非行化防止について、学校や家庭、地域及び関係機関と相互に連携し、問題行動の把握と改善に努めるとともに、青少年補導委員による「愛の一声運動」や街頭補導、広報・啓発活動や環境浄化活動の充実を図る。

■施策の現状と課題

核家族化や共働き世帯の増加、人間関係の希薄化に加え、急速な科学技術の進展等で青少年を取り巻く社会環境は大きく変化し、携帯電話やスマートフォンなどを介したトラブルに青少年が巻き込まれるなど新たな課題も生じている。

青少年の健全育成及び非行化防止に向けては、このような社会環境の変化や課題に応じて、学校・家庭・地域及び関係機関がそれぞれの立場で積極的に青少年に関わり、相互に連携・協力して取り組んでいくことが強く求められている。

■具体的施策の内容

青少年関係団体への支援

【青少年育成課】

各地区青少年愛護協議会、西宮市子ども会協議会等の青少年関係団体に対して、その自主性を尊重しながら、活動を支援するとともに、団体の育成に努め、地域の教育力の充実とコミュニティの活性化を図る。

また、ボーイスカウト、ガールスカウトなどが行う、次世代育成を通じて地域の貢献や活性化に寄与する事業を支援する。



「有馬川クリーン作戦」山口・船坂地区

青少年健全育成活動の促進

【青少年育成課】

青少年健全育成活動を促進するため、「西宮市青少年健全育成のつどい」を西宮市青少年愛護協議会に委託して実施する。

地域における自然体験活動の推進

【青少年育成課】

地区青少年愛護協議会や子ども会が実施する野外活動事業に際して、プログラム作成の助言や活動の手助けをする指導者やボランティアスタッフを派遣し、地域交流や異年齢交流を支援する。

街頭補導活動の推進

【学校保健安全課】

ア 朝補導

月曜日と始業式の週に、児童生徒の登校時間にあわせた補導活動を実施する。

イ 一般街頭補導

青少年が多く集まる場所を中心にした補導活動を実施する。

ウ 特別広域補導

全市的な行事や夏祭り、イベントを集約し、補導活動を実施する。

エ 広報活動

青色回転灯を装着した街頭補導車による定期的な補導活動を実施する。

広報・啓発活動の推進

【学校保健安全課】

巡回広報活動

毎月 25 日(原則)を「青少年愛護の日」と位置付け青色回転灯装備車により広報活動を実施する。



補導の活動

環境浄化活動の推進

【学校保健安全課】

ア 青少年に有害な図書等の回収・除去

市内の駅周辺等に設置した白ポストにより有害図書等を回収する。また、青少年に有害な内容の立看板、チラシ、貼り紙を除去する。

イ 環境実態調査の実施

環境実態調査を行い、それに基づいて青少年が出入りするゲームセンター・カラオケハウス・インターネットカフェなどに非行化防止への協力を依頼する。



白ポスト回収の様子

青少年補導委員連絡協議会への支援

【学校保健安全課】

西宮市青少年補導委員連絡協議会が実施する補導活動・情報収集・調査・研修・啓発等の主体的な活動を支援する。